

40歳・50歳から
知っておきたい

認知症暮らしの ガイドブック

～わたしが認知症になっても暮らしやすい三条市～

認知症は、決して特別な人がかかる病気ではありません。高齢者に多く見られますが、年をとってから急にかかる病気ではなく、40、50歳代から徐々に進行していく脳の病気です。

だれもがかかる可能性があるので、みんなが知っておきたい内容です。



もしも

三条市が
100人の村だったら(2012年)



25人が65歳以上の高齢者です。



34人が40～64歳です。

2、3人に認知症の症状が見られます。



4人が認知症サポーターです。

10年後には、約3人に1人が高齢者になります。
認知症の人は増え続けると予想されています。

